

第3回COI-NEXT長崎拠点シンポジウム

(第13回 長崎大学海洋未来イノベーション機構(OMST)東京セミナー)

今、考えるべき未来の養殖とは ～「ながさきBLUEエコノミー」は何を目指すべきか?～

2026年9月11日(金) 13:00-17:00 (12:30開場)

会場: 国立科学博物館 講堂

受講料
無料
事前登録制

養殖を柱とした海洋食料の確保と地域活性化、さらには日本の水産業の再生に向けて長崎大学では「ながさきBLUEエコノミー」海の食料生産を持続させる養殖業産業化共創拠点事業をJSTの支援のもとに進めています。今回は、水産・海洋事業に取り組んでいる、あるいは興味を持つ企業を対象に、これまでの成果を公表するとともに、今後の取り組みについて、意見交換を行う予定です。特に、変動が著しい海洋環境に対応した新たな養殖のあり方を、作業の省力化や効率化も含めて考えるとともに、海外への生産物販売を視野に入れた環境保全型養殖、養殖と地域活性化についても議論する場としたいと考えています。

13:00	開催の挨拶	プロジェクトリーダー 征矢野 清	
	学長からのメッセージ	長崎大学長 永安 武(ビデオレター)	
13:10	イントロダクション	プロジェクトリーダー 征矢野 清▶	
	・日本の養殖の未来を考える……ながさきBLUEエコノミーのこれまでとこれから		
13:40	セッション1 変わりゆく海洋環境の理解と養殖	副プロジェクトリーダー 竹下 朗▶	
	・海を知るための科学的アプローチ ・海洋デジタルツインを活用した環境保全型養殖		
	セッション2 海洋温暖化時代の環境保全型・共生型養殖	副プロジェクトリーダー 有瀬 真人▶	
14:15	・海洋温暖化に対応する養殖技術1(工学的アプローチ) ・海洋温暖化に対応する養殖技術2(種苗生産技術、成長促進、高温耐性)		
14:50	休憩(15分)		
15:05	セッション3 養殖拠点形成と地域活性化	副プロジェクトリーダー 松本 誠司▶	
	・地域の活性化につながる新たな養殖魚の生産 ・養殖と地域活性化のあり方 ・未来の養殖を担う人材育成		
15:50	パネルディスカッション		
	パネリスト: 長崎大学拠点PL: 征矢野 清 長崎大学 海洋未来イノベーション機構 教授 琉球大学拠点PL: 竹村 明洋 研究共創機構 卓越特命教授 広島大学拠点PL: 作野 裕司 広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授 香川大学拠点PL: 末永 慶寛 香川大学 創造工学部 教授 副学長 高志 利宣 水産研究・教育機構 まぐろ養殖部 成熟制御グループ長 モデレーター: 日経ナショナル ジオグラフィック 社長補佐 戸田 顕司		
16:55	JST共創の場形成支援プログラム 第4領域プログラムオフィサー 辻村 英雄 挨拶		
17:00	閉会挨拶		

司会・進行 副プロジェクトリーダー 菅 向志郎▶



お申し込みはこちら▶ <https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/nng260911/>



お問い合わせ 日経BP読者サービスセンター
<https://www.nikkeibp.co.jp/seminar/atcl/bp/faq/>

主催: 長崎大学海洋未来イノベーション機構 協力: 日経ナショナル ジオグラフィック